商工あみ

URL:http://www.ami-shoko.com　E-mail:ami46@peach.ocn.ne.jp

発行所　阿見町商工会
阿見町岡崎3-17-9
TEL 029-887-0552
FAX 029-887-0342
発行責任者　吉田光男
商工会員数　854名
青年部員数　32名
女性部員数　90名

第49回 通常総代会

期日　平成二十二年五月二十五日(火)
会場　阿見町商工会二階会議室
出席　一〇八名(総代総数一一九名)

会長あいさつ

阿見町商工会
会長 吉田光男

この度の通常総代会では阿見町をはじめ関係諸機関のみなさまのご臨席を賜り、また、大勢の総代各位のご出席を頂きありがとうございました。

おかげ様で、スムーズな議事進行により、提出された全ての議案についてご承認を頂くことができました。重ねてお礼申し上げます。

本年、商工会施工50周年を迎えるにあたり、全国連・県連及び商工会において**「商工会は行きます、聞きます、提案します～会員満足向上運動」**を統一キャッチフレーズとして掲げ、巡回指導の強化、会員増強、地域貢献活動、自己財源強化などを推進いたします。

さらに、今年2月には「予科練平和記念館」が開館し、広域からの集客や地域観光産業への波及効果が期待されております。また、予科練平和記念館売店では予科練の街クッキーを始めとする予科練関連商品を多数販売しており「予科練の街・阿見」を広くPRしてまいります。

その他、事業につきましても、商工会は地域活性化の担い手として、商工会役職員一同、会員の皆様のお役に立てるよう、一層努力して参る所存であります。

引き続き、関係各位の更なるご支援、ご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。

阿見町新町長、天田富司男氏よりごあいさつを頂きました。

全議案は滞りなく承認されました。

今回の総代会の議長は本会理事 **笠原 稔氏**が務め、議事進行が執り行われました。

前年度決算・事業報告及び今年度予算・事業計画案等の議案について事務局側から説明が行われ、全ての議案は滞りなく承認されました。

平成21年度事業報告

■主な商工会事業報告■

《地域総合振興事業》

当会の最大イベント**あみ商工まつり**は、町主催**さわやかフェアー**との同日開催も4回目で、地域への定着を実感しました。

まい・あみ・まつりには女性部・青年部員が実行委員として参加しました。

毎年恒例の**従業員福利厚生事業**も好評でした。

その他、会員研修事業として各種講演会等を実施し多数の参加を頂きました。

《会員福祉共済の推進》

日頃から不慮の事故に遭遇しやすい商工会員のための**会員福祉共済**(傷害共済)の加入推進。会員の福祉増進と商工会の自己財源確保に努めました。

《広報事業》

広報紙**商工あみ**の発行、町の助成による、地域商工業者の利用を促すホームページの大幅なリニューアルを実施しました。

《経営改善普及事業》

経営指導員による巡回指導と窓口相談業務を積極的に取組みました。

特に政府が景気対策の一環として打ち出した小規模企業の資金繰りを支援する緊急保証制度を積極的に推進しました。

《商工会会員が減少》

組織率強化、財政基盤確立のため会員増強を推進したが、加入者23名に対し転廃業等による脱会者54名で31名の減少となりました。

《阿見町との連携》

定例連絡会議「阿見町商工業に関する懇談会」「阿見町まちづくり委員会」を開催。予科練平和記念館売店や、あみプレミアム・アウトレット開店に伴う地元の対応や活性化対策等について協議を行ないました。

平成22年度事業計画

■今年度基本方針■

経営指導員によるきめ細かい巡回指導の実施。

金融相談斡旋を重点に税務・経理・労務等、経営全般に亘る相談業務を推進しました。

◎商工会会員増強

組織力の強化、財政基盤の確立の為、会員増強を図ります。

◎阿見町との連携

定例会議、**阿見町商工業に関する懇談会**、**阿見町まちづくり委員会**等、各種会議を通じた連携。

◎地域総合振興事業

「予科練の街クッキー」の認知・定着をはかる。

地域活性化事業として**あみ商工まつり**の開催。**まい・あみ・まつり**への積極的な参加協力。その他各種事業について内容を充分検討し、効率よく実施致します。

また、福利厚生事業の生活習慣病(成人病)健診については料金の一部助成制度を継続実施し会員の健康増進に努めます。

◎会員福祉共済の推進

会員のための「会員福祉共済」加入を積極的に促進。会員の福利厚生の充実と、商工会の自己財源の確保のために一層の推進を図ってまいります。

◎広報事業

会員に対する広報活動として**商工あみ**の発行。新ホームページによる情報発信は、会員だけでなく、一般消費者に対する有益な情報を提供します。

平成22年度収支予算

収入

県補助金	21,698,716円	34.4%
町補助金	10,470,000円	16.6%
手数料	3,430,000円	5.4%
会費	15,267,600円	24.2%
その他	12,188,135円	19.4%
合　計	63,054,451円	

支出

経営改善普及事業	36,240,915円	57.5%
地域総合振興事業費	10,352,000円	16.4%
管理費	15,935,070円	25.3%
その他	526,466円	0.8%
合　計	63,054,451円	

《予科練平和記念館内・商工会売店のご紹介》

平成22年2月のオープン以来、予科練平和記念館には毎日、多くのお客様が訪れ、一人ひとりが何らかの感慨を抱き、記念館をあとにしていきます。

お客様は、ここで得た感動を持ち帰り、その身内にその感動を分配するのも、お土産の役割だと思います。

予科練平和記念館には阿見町商工会が運営する売店が設置してあります。

販売している商品は、阿見町商工会が開発した予科練の街クッキーを始めとする予科練にちなんだ商品や、阿見町ならではのお土産品を中心にしていますが、土浦や茨城県を代表する商品も販売しています。

ちなみに、この売店は館内にあるのですが、売店だけのご利用であれば、入館料は不要です。町外、県外にお出かけの際には売店にお立ち寄り頂き、先方へのお土産品としてぜひご利用下さい。

予科練の街クッキー甲種
（6枚入り）６００円

「もう少し小さいサイズのクッキーがあるとより買いやすいのだけれど…」というお客様の声にお応えしました！

「予科練の街クッキー」を始めとする地元産品

民芸品・ストラップ・お守り

各種、書籍関連

文房具、手拭

絵葉書

商工会売店販売員紹介

栗山さん

村井さん

交代で売店に勤務しています。販売の他に館内のご案内などもしておりますのでお気軽に声をかけてください。

予科練平和記念館・地域物産イベント

阿見町新名所、予科練平和記念館の駐車場を利用し、地域物産ＰＲイベントを２月と４月に開催しました。

１回目は記念館がオープンした最初の週末（２／６・７）。話題性もあって多くの来場者が期待され、会員、女性部、ＪＡ、漁協等による地域物産の販売・ＰＲ活動が行なわれました。

初日は強風と寒さで会場に立寄るお客さんが少なく寂しい限りでしたが、二日目は小春日和で来場者も多く、会場は賑わいました。

２回目は隣接する陸上自衛隊武器学校が開催する恒例のお花見に便乗しました（４／３・４日）が、イベント会場と肝心の花見会場が離れていたのと、お花見会場にも模擬店があった為、残念ながら思っていた程の来場はありませんでした。

記念館は各地から多数の人が訪れる集客地です。今後も、予科練の街・阿見の発信地点として活用するための検討が期待されます。

筍料理フェア　たけのこほっぺ　4/17～5/16

阿見町内を車で走りまわっていると、竹林が多い事に気づかされます。実は、阿見町は竹林が多い町なのです。

商工観光課主催、商工会と農協が協力し、阿見町産の筍を使った「筍料理フェア・たけのこほっぺ」が開催されました。

開催にあたり、町が農協から筍を買い上げ、参加した商工会員飲食店10店舗に筍を無償で提供し、各店が個性を活かした筍料理を販売したところ、とても好評で、各店に多くのお客さんが足を運んでくれました。参加した会員飲食店の中には「最初は付き合い程度で参加したが、筍料理指名客の反応が良くて、参加して本当によかった」という声を頂きました。

よい結果となり、町でも来年度は参加店を増やして再度開催したいとのことですので、飲食店のみなさん、ご検討をよろしくお願い致します。

会員情報がメインの新商工会HP

いい店、在ります。ami-shoko.com

URL http://www.ami-shoko.com

昨年から、町内新名所が相次いでオープンし、町がにわかに活気付いてきている中、広報委員会では町商工観光課の支援を受けて、商工会ホームページのリニューアルを行ないました。

新ホームページは、商工会員向けの基本情報だけでなく、一般消費者に有益で、分かりやすい地域会員店のＰＲページです。

主に、町民、近隣住民への商工会員の店をＰＲを重視し、実際に足を運ぶきっかけに、と考えています。

もちろん、最近増加している観光客の利用も視野に入れています。

今回、ホームページの構成として重視したのは、単なる企業紹介ではなく、一般地消費者に役立つ地域情報としての会員紹介です。

以前からも会員企業の紹介ページを設けていますが、今回、従来以上に詳しい会員情報を掲載できる有料ホームページを組み入れました（費用は月１千円）。

従来の企業紹介ページは１ページ分の情報でしたが、新ＨＰは複数のページを設定でき、特典として商工会トップページにバナー表示を致します。

会員情報はグルメや暮らしなど各分野毎に分類。一般消費者の利便性を考慮し、目的のお店を探し易くしました。

また、従来の企業紹介では、独自のアドレスが取得できませんでしたが、今回の有料ページには店舗ごとにアドレスが取得できます。

有料ＨＰ利用者を随時募集中です。ご興味がある方は商工会までお問い合わせ下さい（８８７－０５５２）

■有料ＨＰ利用概要■

《ＨＰ利用料》
- 月１千円
- 毎月・３ヶ月
- 半年・年払い

《掲載できる情報》
- 企業概要
- 店舗紹介
- 取扱商品の紹介
- 各種サービスの紹介等
- 写真・動画掲示板など

《ご用意頂くもの》
- 右記の情報など、掲載したい情報をまとめたもの
- 掲載したい商品の写真等
- その他

お店のホームページを作りませんか？

女性部
地域の大きな変化と新しい波を学ぶ
「あみプレミアム・アウトレットの現状と今後の展開について」

あみプレミアム・アウトレットの支配人、高瀬氏（写真左）による説明に耳を傾ける女性部員たち。

5月14日に開催された女性部の総会後、あみプレミアム・アウトレット支配人、高瀬氏の講話がありました。

アウトレットの意味や、日本におけるアウトレットのコンセプト・運営・戦略や事業計画等の説明がありました。（あみプレミアム・アウトレットはスパニッシュ系エキゾチックを演出）

店舗数は現在約80店舗。今後の展開は、段階的に拡張し、若者だけでなく私達50～60代女性にも買物が楽しめる店舗を増やしていくそうです。

講話後、クーポンチケットを頂き、アウトレットに移動。高瀬氏のご案内で食事や買物を楽しみました。

アウトレットや予科練平和記念館のオープン以来、阿見町には大勢の観光客が訪れるようになりました。

今までは私達が遠くの商業施設に出かけ、ゲストとして楽しんで来ましたが、これからは私達自身がホストとして、お客様をもてなす役割を担っていく番です。

今後の阿見町の発展は、私たち一人ひとりが阿見町の魅力を発信するための研究や努力をしていく事にかかっていると思います。

青年部
全部員参加の委員会を設置

青年部に4つの委員会を設置しました。全部員がいずれかの委員会に属し、各委員会活動による青年部の活性化と、事業運営によって得られる達成感、連帯感から仲間意識を育みます。

■研修委員会■
部員のスキルアップに繋がる様々な研修事業を企画。研修会を通じ各々の資質の向上を図る。達成感ある活動を展開していく。

■厚生委員会■
全部員が部活動に参加しやすくなるきっかけとなる事業を企画し、1人でも多くの部員と顔見知りになり、仲間意識、人と人の繋がりを深める。

■広報委員会■
様々な部活動をITを活用し、地域にアピールする。（ブログ・ホームページ・メルマガの配信）。更に部員のITスキル向上を図る。

■部員増強委員会■
地元で活躍する青年部員対象者に対し、オリエンテーションや懇親会を通じて積極的な勧誘を図り、仲間づくりを促進していく。

大型小売店舗の地域貢献活動に関する地域懇談会

平成21年11月、茨城県では、大型店の地域貢献活動をより推進するため「茨城県大型小売店舗の地域貢献活動に関するガイドライン」を策定しました。

このガイドラインにより阿見町ではマイアミSC及び、あみプレミアム・アウトレットの2店舗が対象となっており、各店舗が取り組む地域に対する貢献活動計画を茨城県に提出する事が求められています。

各店舗は地域貢献活動計画作成のための「地域懇談会」を開催するにあたり、商工会の主要メンバーや町を懇談会構成員に要請し、既に行なっている地域貢献活動や、今後の計画について説明を行ないました。

あみプレミアム・アウトレットでは、まい・あみ・まつり等、地域への参加、地域産業活性化への協力、地域雇用の取組み、地域清掃活動への参加、省エネへの取組み、場内バリアフリー等の実践のほか、今後の計画として地域物産展も開催し、地域を意識した展開を検討されています。

マイアミSCではこれまで取り組んできた地域貢献活動や地元雇用、NPO団体等の活動拠点の提供や環境対策をはじめ、今後の地域との繋がりや、地元商工業者と連携した事業のあり方など、活発な意見の交換を行ないました。

いずれの大型店舗も地域の意見に対して積極的に対応し、地元に密着した運営を進めていくとのことです。

マイアミショッピングセンターでの地域懇談会の様子。

APカード切替前の謝恩企画《第2段》
「新緑の芦ノ牧温泉」
平成22年5月9～10日

塔のへつり（国の天然記念物）

茅ぶき屋根の大内宿

6月1日をもって、従来の青いAPカードがオレンジ色の新しいカードに切り変わりました。

切替にあたり満点カードの効力が失効してしまうため、阿見町商業振興会ではカードの切替前に、お客様がまだ保有している満点カードを有効に使ってもらうために、昨年実施された謝恩企画の第2弾として、一泊旅行を実施しました。

今回の旅行の行き先は、福島県。芦ノ牧温泉や景勝地散策、旬の美味などを楽しんで頂きました。

今回の旅行中、参加者の皆さんにアンケートを実施。これまでのカードイベントに対するご意見や、今後期待するイベントなどについて、参加者ならではの貴重な回答を得ることができました。

今後もAPカード利用者の視点を大切にし、より魅力あるカード事業が行なえるよう、新たなカード共に、これからの10年に向かって、慎重かつ大胆に検討して参りたいと思います。会員各位、一般消費者の皆様のご協力を宜しくお願い致します。

花のあるまちづくり②
阿見坂花壇の整備
～まちづくり委員会～

放置された土地の有効利用と沿道の景観形成の方法を研究・実践する「花のあるまちづくり」事業。西郷バイパス交差点花壇に続き、阿見坂にも花壇を整備しました。委員や会員の協力を得て花壇の造成・土盛・土作り・花苗の植付け等の作業が行われました。阿見坂通過の際にぜひご覧下さい。

日本初の快挙！「腕力」で漕ぐハンドサイクルで福岡～茨城間を11日かけて縦断（5/19～5/30）

■風輪道（中央・車イス販売業）奥村直彦氏■

写真後列右から3番目が奥村氏。（前列の花束の人は伴走者）

手前の３輪バイクがハンドサイクルです。

皆さんはハンドサイクルをご存知でしょうか？。ハンドサイクルは下肢の自由が利かない人が乗る自転車で腕力でクランクを回しチェーン駆動で前輪を回転させ走行します。

奥村氏は車イス販売業を営む傍ら、ハンドサイクルによる障害者スポーツに打ち込んでおり、世界選手権大会に出場したほどの技量の持ち主です。

今回の挑戦は福岡～茨城間1300km。5月19日に福岡をスタートし、1日あたり約100km～130kmの走行で延べ11日に渡って走り続け、5月30日に阿見町役場にゴールしました。

毎日の走行距離は普段の練習距離からすると無理の無い設定でしたが、途中、大雨や強風に遭ったり、警察に職務質問されたり、路面状況や交通状況により走行が困難なこともあったそうです。

とにかく無理をせず安全を優先し、同伴車や各地の仲間の支援を受けながら無事完走しました。

ゴール地点では彼の奥様や仲間、話を聞きつけた天田町長らが出迎え、ゴールを祝福しました。

以前にも挑戦者がいたそうですが、その方は途中で断念しているので、奥村氏が日本初の縦断成功者となります。完走おめでとうございます！

縦断の様子はブログをご覧下さい（http://ameblo.jp/furindo/）

金融あっせん　事業用資金が必要な時はお気軽にご相談下さい

《茨城県の融資制度》

長期の事業資金を借り入れたい・・・経営合理化融資

独立して新しく事業を行ないたい・・創業活動支援融資

取引先の倒産や、売上が減少しているため、経営状況を改善したい・・セーフティネット融資

国の緊急保証制度を利用して経営状況を改善したい・・・・・・・緊急経済対策融資

厳しい経営状況を改善したい・・・・パワーアップ融資

《町の金融制度》

自治金融

◆保証人要件◆
法人・・・代表者1名（代表者以外は原則不要）
個人・・・原則不要

資金の種類	融資期間	融資限度額
設備資金	7年以内	1000万円以内
運転資金	5年以内	500万円以内

金利 1.75％ H22年6月現在

◆融資あっせん対象◆
※阿見町に1年以上居住しているか、事業所を構えている方
※申請時に町税を滞納していないこと
（町外居住者は、当該市町村民税を滞納していないこと）

《日本政策金融公庫》

マル経融資（経営改善貸付）担保/保証人不要

資金の種類	融資期間	融資限度額
設備資金	10年以内	1500万円以内
運転資金	7年以内	

金利 1.85％ H22年6月現在

◆融資あっせん対象◆
※商工会経営指導員による経営指導を6ヶ月以上受けている方
※1年以上同一地区で事業をしている方

ご相談の際は、申告決算書（２期分）と見積書等をご持参下さい。

交通事故・不慮の事故を補償します

全国商工会 会員福祉共済

掛金 1口 2,000円（1名1口のみ）

通院共済金	1日あたり3,000円（3日目～100日目）
入院共済金	1日あたり8,000円（1日目～100日目）
手術共済金	内容に応じて、20・10・5万円
死亡共済金	800万円～1000万円

注）上記はAタイプ（6歳～65歳）の場合です。
詳細は商工会に御問い合わせ下さい。

タダで専門家を派遣します！

～「エキスパートバンク」を活用しましょう～

ご相談内容に応じて専門家（エキスパート）がお手伝いします。

ご相談は阿見町商工会まで

新会員紹介　よろしくお願いします

■サービス業部会■

ヘアーデザイン だ・もんど　石田　恵（岡崎）
N-ワークス　永作幸夫（中央）
㈱エステル　竹澤鐵男（中央）
SANSHO B.P　大木一美（吉原）
㈱浩輝　北畠喜行（大形）

■建設業部会■

エーイーエム㈱　片岡和彦（大室）
㈱幸和建築工房　大久保和行（荒川本郷）
光輝建築　湯原健一（若栗）

■商業部会■

錦亭　陳　美琴（西郷）
酒処むーみん　野田仲夫（鈴木）
農事組合法人いばらき県南阿見産直センター　中島　悟（実穀）
備長　駒井めぐみ（うずら野）

編集後記

阿見町には食べるところがない、という人がたまにいるのですが、とんでもない話です。

ドコソコにこういうお店があって、あんな料理、こんな料理があるということ教えると「初めて聞いた」「ああ、あそこの店はそういう店だったんだ」「そっち方面は足を踏み入れたことがない」という答えが返ってきます。

飲食店が軒を連ねて、という場所が阿見に少ないのは確かですが、町を見渡してみれば、あちらこちらに個性的なお店があるのです。

具体的に店名をあげられませんが、蕎麦・うどん・海鮮・とんかつ・すし・大衆食堂・日本料理・イタリア料理・フランス料理・インド料理・中華・ラーメン・お好み焼き・焼肉・喫茶店・和菓子・洋菓子・パン屋等々ジャンルも豊かです。

知らない人にはどんどん教えましょう。（広報委員）